５　定期テストに向けて

定期テスト２週間前

１　テストに向けた学習計画

定期テストの ２ 週間前には教科担任の先生が定めたテスト範囲とテストに向けた家庭学習の計画表が併せて学級活動の時間などに配布されます。テスト範囲は広いうえに、勉強しなければいけない科目もたくさんあります。３年生は実力テストなども多いので、きちんと見通しを持って勉強し、テスト範囲の学習が終わるようにしましょう。計画表が完成したら、担任の先生に点検してもらい、実行していきます。

＜家庭学習の計画表＞　昨年度のものです。

令和2年度　前期中間テストにむけて（家庭学習の計画）

３年　　組　　番 氏名

《テスト日程》

	2020/9/10(木)	2020/9/11(金)
1	国　語	自習・保休
2	英　語	理　科
3	技術・家庭	数　学
4	社　会	授業
5	授業	授業
6	授業	授業

目　標	

テストに向けて、目標を立てます。
例：計画を必ず実行する！

	国語	社会	数学	理科	英語	5科計	順位	保体	技・家	全　計
目標点							／			

目標点（100 点満点）を入れます。

《家庭学習の計画》

期日	曜	行事等	国語	英語	保体／技・家	反省
8/26	水	運動会練習				
8/27	木	学年朝会 運動会練習				
8/28	金	運動会練習				
8/29	土					
8/30	日					
8/31	月	運動会練習				
9/1	火	一斉避難指導 運動会練習				
9/2	水	運動会予行				
9/3	木	運動会準備				
9/4	金	運動会				
9/5	土					
9/6	日					
9/7	月	部活休止				
9/8	火	部活休止				
9/9	水	部活休止				
9/10	木	期末1日目 部活休止				

□テスト学習計画作成手順の例

リストにする ➡ **優先順位を決める**

① 右ページの**学習のポイント・アドバイス**を参考に、その教科でやるべき学習内容をリストにします。
例：社会　〇教科書・ノートのポイントを書き出す。
〇暗記用の一問一答を作る。
〇ワーク〇ページ～〇ページ
〇単元テストのやり直し

② やるべきリストの優先順位を決めて、いつやるか表に書き入れていきます。

③ 予定通りに進まないときは、別の日に計画を修正していきます。

毎日の学習を反省し、次の日の学習に活かします。

テストが返されたら、結果（点数）を記入しておきます。

※テストの結果が出たら記入しましょう

	国語	社会	数学	理科	英語	5科計	順位	保体	技・家	全　計
結　果							／			

➡

＜テスト試験範囲一覧＞

前期中間テスト試験範囲一覧　　第 3 学年

教科	試験範囲	試験内容	ワークページ	学習のポイント・アドバイス
国語	教科書P18～29「握手」 P32～34「学びて時にこれを習ふ」 P44～51「月の起源を探る」 P217、227、228「付属語」 ※便覧P274～278にもあります ワークP7～22　P25～34 単元テスト 2、3、4、付属語	漢字の読み書きは50題テスト(第1回)から10題ずつ出題。 付属語(助詞・助動詞)も出題。		○教科書を3回以上音読する。 ○漢字の読み書きを何度も練習する。 ○ノートやプリントを使って復習する。 ○ワークや単元プリントを完璧にする。 （問題に対する答え方を確認） ※テスト範囲のワークは6月27日（木）に提出。
社会	歴史 教科書　P155～235 資料集　P134～186	授業のノート ワーク P24～71 学習ノート P19～41 単元テスト5・6・7・8		○歴史は流れが大切なので年表をしっかり学習する。 ○授業のノートでポイントを確認する。 ○ワークや単元テストを何回も行う。 ○資料活用の問題や記述式問題にチャレンジしてわかりやすい文章でまとめられるようにする。
数学	1章　多項式すべて 2章　平方根No1～6 計算トレーニング（2年弱点克服）	2年生の復習問題 多項式の計算 因数分解 式の計算の利用 平方根 平方根の大小 素因数分解		○計算トレーニングの問題はできるようにしておきましょう。 ○展開・因数分解は改めて復習するとよいです。 ○単元テスト①～④からも出題します。 ○「式の計算の利用」は、問題集かテキストから出題します。
理科	【生命】P.4～P.29 1章　生命の成長とふえ方 2章　遺伝の規則性と遺伝子 【物質】P.98～P.101 1章　水溶液とイオン	1章　生命の成長とふえ方 2章　遺伝の規則性と遺伝子 1章　水溶液とイオン	2～6 7～19 44～48	○教科書、プリントを読み直す。 ○ワーク、単元テストを解き直す。 ○現象を言葉で説明できるように。 ○実験の器具名や操作の意味を復習しておく。 ○キーワードは漢字で正しく書けるようにする。
英語	Lesson 1～3 Part2 ・教科書P.5～P.27 ・ワークP.2～31 不規則動詞P.138(hit～find)	・受け身(be動詞＋過去分詞)の肯定文、疑問文、否定文 ・現在完了継続用法(have[has]＋過去分詞)の肯定文、疑問文、否定文 ・テーマ英作文：修学旅行について(10点) (5文以上、受け身の文を1文以上入れること) ・不規則動詞は日本語を見て、原形、過去形、過去分詞形を書けるようにしておく。(10点程度)		＜英語の勉強の進め方＞ ①教科書本文がすべて音読できるか確認する。 ②ノートやプリントを見直して、授業で学習したポイントを確認する。 ③単語や基本文を暗記する。 ④ワークや単元テストの問題を解く。 ※完璧にできるようになるまで、①～④に繰り返し取り組もう。テーマ英作文は必ず暗記しておこう。
	 「計画的に」：苦手な分野は2回復習する日を設けるなど、計画的に教科を入れよう。		 「具体的に」：学習するページ数や暗記する方法、練習回数などを具体的に書こう。	
保健体育	【男子】 教科書P110～117 学習ノートP2～9、P38～39①～④ P55～57、P60～61	1 健康の成り立ちと病気の発生要因 2 食生活と健康 3 運動と健康 4 休養・睡眠と健康　5 体つくり運動・陸上競技		学習ノートを中心に教科書や授業中に説明があったところを確認しておく。 ※テスト終了後、学習ノート提出（○付けをして）
	【女子】 教科書P110～117 学習ノートP2～9、P38～39①～④ P55～57、P60～61	1 健康の成り立ちと病気の発生要因 2 食生活と健康 3 運動と健康 4 休養・睡眠と健康　5 体つくり運動・陸上競技		学習ノートを中心に教科書や授業中に説明があったところを確認しておく。 ※テスト終了後、学習ノート提出（○付けをして）
技術・家庭	【技術】 教科書P234～229 （授業で学習した内容のみ）	1 パソコンの利用について 2 プレゼンテーションソフトの利用 3 計測と制御 4 プログラムについて		プレゼンテーションソフトの利用方法について確認しておく。授業時数が少ないため、授業で利用した青色のプリントの中からたくさん出題します。プリントを確認しておく。
	【家庭】 教科書P176～177、182～191 ノートP94～103	1 家庭や家族の機能		教科書、ワークシートをよく見直しておく。
反省		テストが終了し、結果が帰ってきたら、学習の反省を記入します。		

2　テスト３日前

朝、放課後の部活動が中止となります。時間を有効に使って、学習を進めましょう。

3　テスト当日

・制服を着用して受験します。
・テストの際は、机の中の学習用具はロッカーにしまいます。机いすの周りに置かないようにします。
・机の上には、使用する筆記用具、必要な定規やコンパスのみとし、ペンケースもロッカーへしまいます。
・国語、数学、英語３教科は５０分、理科、社会は４５分、保健体育、技術・家庭は２０分～３０分で実施します。
・テスト開始５分前には、問題用紙が配布されるので、早めに着席して、静かに待ちましょう。
・テストが終了したら、問題用紙は後日授業や復習に使うので、紛失しないように、ファイルにとじるなどして、保管しておきましょう。